

2012年(平成24年)2月14日 火曜日 [地域総合] (24)

「琴桜記念館」常設

200万円かけ空き店舗整備

倉吉市

倉吉市は同市出身の第53代横綱・琴桜(先代佐渡ヶ嶽親方、本名・鎌谷紀雄＝故人)の業績を顕彰する常設の資料展示館を整備する方向で調整を進めている。市は昨年10月下旬か

らことし3月末までの期間限定で市指定文化財の倉吉淀屋(同市東岩倉町)に展示スペースを設け、化粧まわしや写真パネル、優勝額、トロフィーなど琴桜ゆ

かりの品々を紹介している。

琴桜記念館を常設化する中で、白壁土蔵群を訪れる観光客に市の名誉市民でもある先代親方の業績を広く知ってもらう、観光資源としての機能を高める。事業費200万円。

市は13日に新年度当初予算編成状況(総務部長査定)を市ホームページで公開。一般会計予算は過去最大だった前年度(266億7500万円)を約7億円下回る260億円程度になる見通しだ。